

がんばれホワイトタイガー「スカイクン」

しつがいこつないほうだっきゅう

膝蓋骨内方脱臼手術後の経過 其の四

東武動物公園(東武レジャー企画(株) 埼玉県宮代町 社長:日置岳人)で、飼育しているホワイトタイガー(名前:スカイ)の後ろ右脚の膝の手術を、昨年 12 月 10 日に行いました。術後は、傷口が中々塞がらず、これまで何度も縫合を繰り返してきましたが、辛抱強く治療を続けてきた結果、ようやく傷口が塞がりました。

そこで、6 月 9 日(月・休園日)の 13:00 より、単独で運動場(展示スペース)に出し、脚の状態などを観察するとともに、運動不足の解消を図ります。また、その後については、当日の状況を見て判断しますので、引き続き温かく見守ってください。

ホワイトタイガースカイの手術の経緯

スカイは、昨年 3 月 16 日に誕生した 4 頭のホワイトタイガーの長男です。スカイの歩行の異変に気付いたのは、子ども達がヨチヨチ歩きから、しっかり歩くようになってきた 7 月頃です。体はまだ成長段階のため、自然治癒を踏まえ観察を続けていましたが、9 月に行ったレントゲン診察の結果、後ろ右脚の膝蓋骨内方脱臼(しつがいこつないほうだっきゅう)と診断されました。このままだと今後の成長に支障が出る可能性があるため、犬や猫の膝の外科手術で豊富な経験をもつ日大動物病院に手術を依頼しました。

膝蓋骨内方脱臼とは・・・膝のお皿のような形をした骨(膝蓋骨)が内側に脱臼する疾患です。

※取材については、動物の体調などにより撮影範囲が限られますのでご相談ください。また、当日が雨天の場合や運動場のコンディションによっては、運動場でのリハビリは中止とさせていただきます。



運動場でのリハビリ(H26.2.24)



脚の縫合(H26.4.28)

〒345-0831 埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀 110

東武レジャー企画(株) 業務部 山口・中嶋・前田

TEL 0480-93-1200 Fax 0480-92-2694 HP アドレス <http://www.tobuzoo.com>